



レポート
No343



日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の

議員活動報告

自宅：中央区日本橋浜町3-41-5-1002
Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jpcchuo-kugidan.jp/>

どうなる 築地新市場



豊洲市場予定地にある汚染土壌洗浄プラント。6/10晴海埠頭から、おぐり撮影。

に、場外にある区有地に、鮮魚や青果を扱う店舗が出店する施設（仮称築地新市場）を作り、2014年に都が築地市場

区議会臨時会後新たな委員会構成となった6月、企画総務委員会などで、築地市場「移転」問題について審議しました。

市場移転半年前に「先行施設」開設

中央区は、これまで曲がりなりに「築地市場移転反対」の立場をとってきましたが、2月7日、中央区長と東京都卸売市場長との間で「築地のまちづくりに関する合意」を結び、豊洲への移転推進に大きく舵を切りました。それ以降、移転を前提

を閉場する半年前に先行営業を始める準備を進めています。

5月17日に開かれた第5回「新しい築地をつくる会」（民間・区議会・区の代表で構成）で、日本共産党の志村たかよし区議が、半年前に先行営業施設に出店する仲卸業者にとって二重投資や人手の確保などリスクが大きいこと、豊洲市場との競合、先行営業施設自体が赤字になった場合誰が負債を負うのかなどの疑問点を質問しましたが、区担当理事者は、具体的にはこれから検討すると答弁しています。

区は6月中旬に「先行営業施設開設準備協議会」（NPO・仲卸・料飲組合・中央区で構成）を新設し、施設のレイアウトや必要な設備、運営方法、出店者の募集方法などを検討するとしています。

土壌汚染対策に遅れ

東京都がすすめる豊洲新市場予定地の土壌汚染対策工事は大幅に遅れています。5月31日の

都議会経済・港湾委員会での日本共産党の清水ひで子都議の質問で、遮水壁工事が最大で4カ月も遅れていることが明らかにになりました。清水都議は「市場開場日程を優先すれば、土壌汚染対策工事がさらに欠陥だらけになる」と指摘し、「欠陥のある土壌汚染対策工事を中止し、現在地再整備の検討に入ることを都に求めました。」

安心・安全な市場を

中央区は「土壌汚染対策が確実に行われることが移転の大前提」としています。しかし、土壌汚染対策工事の遅れについて志村区議が区議会の委員会で質したところ、区の担当部長は「都から何の連絡もないし、確認するつもりもない」と開き直りました。

食の安全・安心が求められる市場を土壌汚染地に移転するだけでなく、現在地で再整備することこそ、築地地区の活気にとぎわいの継承につながるのではないのでしょうか。

「中央区基本計画2008」改定へ

中央区は、今年度、区政運営の指針である「基本計画」の改定を予定しています。

現在の「基本計画2008」は前期5カ年が今年度で終了します。

この間人口が12万人に達し、出生数も年間1400人を超えて想定を10%以上上回っています。区は、東日本大震災で防災・危機管理やエネルギー政策のあり方に課題が投げかけられ、また、築地市場

移転の具体化や2020オリンピック招致計画など「区政を取り巻く環境が変化してきて」おり、「喫緊の行政ニーズ」に確実に応えていくために、今後10年間を見通した新たな基本計画に改定するとしています。

私（おぐり）は、6月5日の企画総務委員会で、改定方針について、●東日本大震災を教訓に福祉と防災のまちづくりを進めること、●国の社会保障制度の改善などは自治体や区民に大きな影響を与えることから、国や都にきちんと責任を果たすよう求めるとともに、自治体が区

民生生活を守る防波堤となる姿

勢を持つこと、●急激な人口増で保育園などの施設が足りなくなるなど問題が顕著になったことを踏まえて大型開発中心のまちづくりを見直すこと、●「受益者負担」だとして福祉や区民サービスを有料化したり負担増をはかるのは止めること等を求めました。

2月には計画の策定・公表を予定しています。防災やまちづくり、子育て支援や教育の充実、中小企業・商店街支援、高齢者福祉や健康施策などあらゆる分野にわたる10年間の総合計画です。ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

区は、これから改定作業を進め、11月に「中間のとりまとめ」、その後、ハブリックコメントを実施し、来年



写真は台東区の生涯学習センター。中央区では八丁堀の労働スクエア跡地に図書館を中心とした生涯学習の場として複合施設の建設計画を進めています。

東電電気料値上げについて 区議会で意見書を採択

東電の電気料金値上げについて怒りの声が広がっています。中央区議会は5月31日、「電気料の値上げは区民生活や経営基盤の脆弱な区内中小企業の経営に与える影響は計り知れず到底看過できない」として、国に対し「料金認可申請に対し慎重に審査するよう求める」等の意見書を全会派一致で採択しました。

◆6月から委員会の所属が変わりました◆



おぐり智恵子
企画総務委員会副委員長
少子高齢化対策特別委員会委員長



志村たかよし
環境建設委員会委員・議会運営委員会委員
築地市場等街づくり特別委員会副委員長
都市計画審議会委員・青少年問題協議会委員



加藤ひろし
区民文教委員会委員
防災等安全対策特別委員会委員
都市整備公社評議員



奥村あきこ
福祉保健委員会委員
地域活性化対策特別委員会委員
消防団運営委員会委員